

豊かな自然と歴史のこころがつくる活力のあるまち

# とえだ

広報

Soeda  
Public  
Relations



どうもで積み上げられるかな？

OCT.2018

10

No.684

◎木もくまつり IN 英彦山 (詳細は4ページ)



### 長寿と節目の年をお祝い

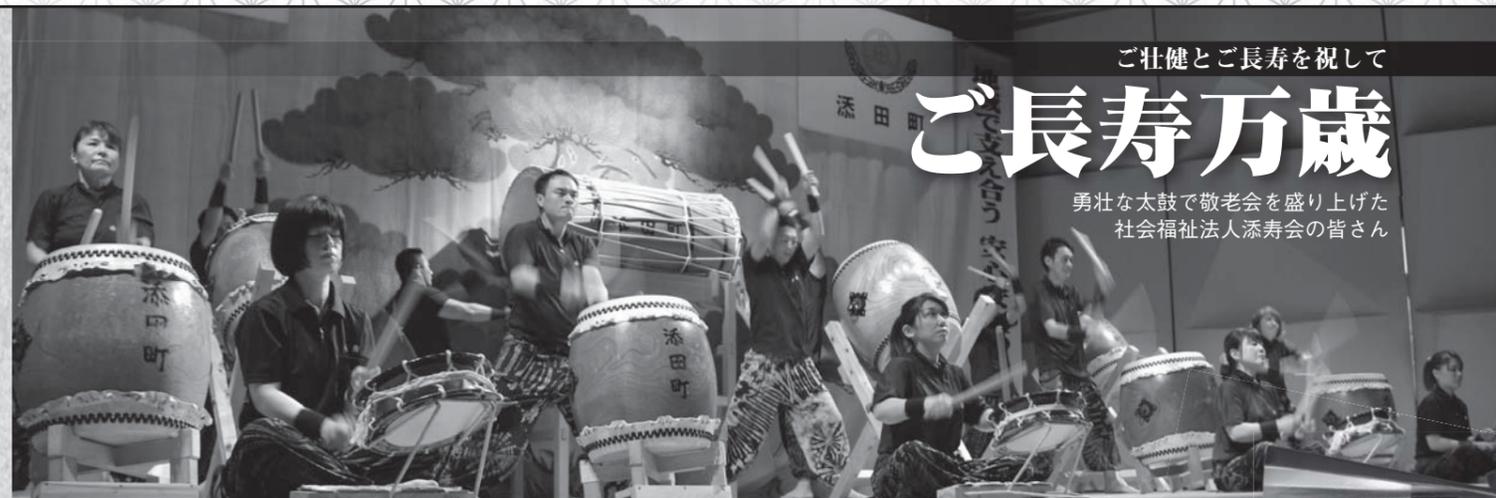
101歳以上の12人、今年度節目の年齢を迎える100歳6人、99歳10人、88歳94人、77歳138人、75歳139人の方がおられ、代表者に敬老会当日、寺西町長から記念品が手渡されました。



↑敬老会で寺西町長から記念品を贈られた101歳の木森重馬さん



↑88歳の記念品を受け取る篠崎サヨ子さん(上落合二)



ご壮健とご長寿を祝して

# ご長寿万歳

勇壮な太鼓で敬老会を盛り上げた  
社会福祉法人添寿会の皆さん



↑いつまでも笑顔で健康長寿。大正5年生まれ102歳の古賀ミツエさん

と応援します」とあいさつ。大正5年生まれで、102歳の古賀ミツエさん(新城)ら101歳以上の方や、今年度節目の年齢を迎える皆さんの代表者に寺西町長から記念品が贈られました。また、町内の保育園の園児たちが合唱やお遊戯を披露。「いつまでも、長生きしてください」と園児たちからのかわいいメッセージに参加者の皆さんは目を細めていました。

田裕介さんによる大衆演劇に惜しみない拍手が送られました。また、社会福祉法人添寿会の職員による勇壮な太鼓が披露され、大盛り上がり。添田東女性の会の健康体操では、会場の皆さんも一緒に元気に手や足を動かしました。恒例の福引き抽選会では、参加者全員に景品があり、町特産品などを受け取った参加者の皆さん。最後は、行政区長会の齊藤公志会長(添田中)の万歳三唱の音頭で盛況に幕を閉じました。

### ご長寿の皆さんに100歳のお祝いを贈る

敬老の日を前に9月12日、今年度100歳を迎える皆さんを寺西町長と大野博仁福岡県田川保健福祉事務所長が訪問し、長寿のお祝いをしました。訪問先では身支度をした長寿の皆さんが、家族と一緒に元気な笑顔で寺西町長を迎えました。「おめでとうございます。いつまでも健康でいてください。元気な姿で、また会いましょう」と寺西町長が声をかけて、お祝い状を手渡すと「はい、ありがとうございます」と力強い握

↓「長寿の皆さんは町の誇りです。これからも健康で長生きしてください」とあいさつする寺西町長



9月16日と17日の両日、オークホールで健康と長寿をお祝いする敬老会が行われました。対象となる75歳以上の敬老会該当者は、2143人で2日間約850人が出席しました。式典では、寺西町長が「皆さんのこれまでの経験を町の活力へと生かしてください。人生100年の時代です。町もご長寿の皆さんをしっかり

### 楽しい余興に拍手喝采 敬老会は今年も大盛況

手で答えていました。町には現在、101歳以上の高齢者が12人おられ、元気に生活しています。健康で長寿の皆さんは、町の誇りです。町では、これからも高齢者から子どもまで皆さんが安心して、生きがいを持って暮らせるように、まちづくりを進めます。

### 平成30年度100歳を迎える皆さん

鳥居モミ子さん(添田中)、田中トモヨさん(峰地北)、嘉納ツヤ子さん(旧三崎)、岩崎キミコさん(豊川)、山本カヨさん(庄西)ほか【順不同/9月1日現在】



↑内閣総理大臣からのお祝い状を受け取る嘉納さん



↑家族が見守る中、お祝い状を受け取る鳥居さん



↑岩崎さんに100歳のお祝い状が手渡されました



↑かわいいお遊戯でお祝いする真木保育園

### 大盛況のアトラクション

太鼓や演歌、大衆演劇など大盛況のアトラクション。参加者は「毎年、楽しく敬老会に参加でき、うれしいです」と話していました。



↑こぶしの会が素敵なハーモニーを披露



↑皆さん大喜び、本田さん®の大衆演劇



↑元気いっぱい、たから保育園のお遊戯



↑添田東女性の会の皆さんによる健康体操



↑歌声を披露する武貞さん

# そえだまち 秋の イベント 2018

☎ 82-1236 役場まちづくり課

第23回 添田町  
フォトコンテスト  
撮影場所▶町内全域

11月30日 金 夕切

添田町の四季折々のベストショットをお待ちしています。



☎ 090-1875-3111 廣田さん

添田町内小学生による  
夏休み作品展

会場▶Space for you II—V—I

10月3日 水 11時～17時  
14日 日

小学生の、個性あふれる力作をご覧ください。



☎ 82-2559 オークホール

第44回 添田町総合文化祭  
会場▶オークホール

11月3日 土・4日 日 3日▶9時～16時  
4日▶10時～16時

踊りや歌、大正琴、コーラスなどをステージで披露する華やかな芸能部門と、華道や書道、下げもん、水墨画などの力作が並ぶ展示部門。今年も皆さんの磨き抜かれた芸や作品を、ぜひご覧ください。



☎ 82-5962 役場地域産業推進課商工業振興係

第31回ふる里まつり  
会場▶オークホール駐車場

10月27日 土・28日 日 27日▶9時30分～16時  
28日▶10時～16時

今年も町内の特産品や伝統工芸品、農林産品などを展示即売します。ジャガイモやカボチャなど、姉妹町北海道美深町の特産品も販売。ステージイベントもあり、家族みんなで楽しめる2日間です。



☎ 090-3798-0648 観光協会山本さん

上中元寺観光協会主催  
上中元寺薬師堂大祭  
会場▶上中元寺薬師堂

11月4日 日 10時～

県指定文化財で、平安時代に病気平癒のために安置されたと伝えられている薬師如来。1年の家内安全と無病息災を願いませんか。イベントも行われます。



☎ 090-1874-5555 協議会陣矢さん

上津野村づくり推進協議会主催  
自然にふれよう in 津野 収穫祭  
会場▶上津野活性化センター

11月3日 祝 10時～

今年で21回目となる上津野地区の収穫祭。農林産物や杵つき餅、ジャンボおにぎりなどの即売、トルコギキョウの競りなど楽しいイベントがいっぱい。



☎ 82-1236 役場まちづくり課

添田町の特産品を販売  
英彦山男魂祭 in 北九州  
会場▶リバーウォーク北九州

11月11日 日 10時～16時

九州北部豪雨災害で、今年も現地開催が困難であるため、リバーウォーク北九州で、物産販売やパネルの展示などを行い、元気な添田町をアピールします。



多くの家族連れで賑わう会場



上手に金づち使えたかな？



ようこそ!! 木もくまつりへ!



カンナで削ってマイ箸づくり



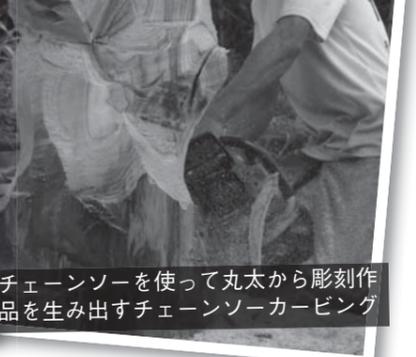
木で作ったサンタクロース



木で遊んで楽しいよ



楽しい仕掛けがいっぱい。  
3メートルを超える巨大ピタゴラ装置



チェーンソーを使って丸太から彫刻作品を生み出すチェーンソーカービング



## 木もくまつりIN英彦山 災害を防げ。木に触れ、 木を学ぶイベント盛況

9月15日と16日の両日、木をテーマに楽しみながら木について学べるイベント「木もくまつりIN英彦山」が初めて開催され、会場のひこさん花工房は大勢の親子連れなどで賑わいました。

**木** とあそぶ! まなぶ  
ひこさん花工房で「木もくまつりIN英彦山」が行われました。英彦山地域デザイナーLLPやNPO法人アイトモン、添田木材有限会社など6団体が「ひこさん木もく協議体」(廣田敏正代表)を設立。「森林の荒廃が流木の発生につながる」と協議体では山林保全を目的に、子どもたちに木に触れ、学んでもらうイベントを企画し、メンバーは4月から話し合いを重ねました。  
木で作られた巨大ピタゴラ装置やジャングルジム、木のボールプールなどで楽しむ子どもたち。また、金づちやヤスリなどを使う木工体験、国際大会で優勝経験もある林隆雄さん(山口県)によるチェーンソーカービングの実演なども行われ2日とも大盛況でした。  
子どもたちにとって、木のぬくもりに触れ、木で遊び、木について学んだ、とても有意義な1日になったのではないだろうか。

添田町立小学校の明日を考える会

子どもたちのため、  
地域や保護者が語り合い  
充実した教育環境を目指す

添田町教育委員会  
学校教育課 (☎ 82-5963)



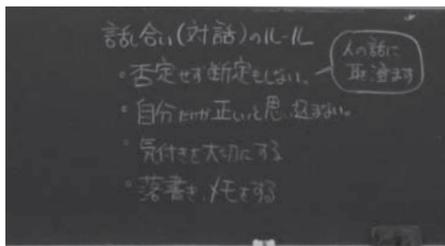
↑ 9月12日、落合小学校体育館で行われた添田町立小学校の明日を考える会。少人数に分かれて、席替えをしながら話し合いを進める方法で行いました

添田町には5つの小学校がありますが、児童数の減少、新時代に即した新しい教育環境の提供などを背景に、1つの学校に統廃合を行う方向性で検討してきました。昨年度、5つの小学校区で説明会を行いました。統廃合後の地域のあり方や統廃合による子どもたちへのメリット・デメリットなど、不安に思われている人も少なくないことが分かりました。

メリット、統廃合をせずに学校を存続させた場合のメリット・デメリット、統廃合に関わらず、これからの地域をどう活性化していくかなど、地域や保護者の皆さんが共に語り合う「添田町立小学校の明日を考える会」を開催しています。

8月下旬から9月中旬にかけて、小学校区ごとに開催した第1回の概要について報告します。

そこで統廃合の時期(平成34年4月開校を目指す)については一旦白紙とし、統廃合の是非を早急に語るのではなく、統廃合をした場合のメリット・デ



↑ 考える会での話し合いのルール

- 皆さんからの意見
- 各会場で出された意見の一部を抜粋して掲載します。詳細については、今後、町ホームページに掲載します。
- ▶ テーマ① 未来のために子どもたちにつけて欲しい力とは？
    - ・自分たちで考え、行動する力
    - ・簡単に諦めない力
    - ・コミュニケーション能力
    - ・それぞれが認め合える力
  - ▶ テーマ② それを実現するための学校の役割とは？
    - ・主体性、多様性を身に付けさせるような授業
    - ・安心して勉強できる環境
    - ・集団生活を行う上での人間としての基礎づくり
    - ・地域との交流を活発に

今回は11月初旬から中旬にかけて開催の予定です。主なテーマは「10年後の地域の未来をどうするか」。1回目の話し合いの内容を受けて、小学校区ごとの実情に応じた内容で話し合いを進めます。日程などの詳細が決まり次第、組回覧や学校を通じたチラシ配布などでお知らせします。お菓子や飲み物も用意してお待ちしていますので、ぜひご参加ください。

知っておきたい年金の豆知識

保険料や受給年金が  
控除や課税の対象に

● 保険料は全額社会保険料控除の対象

**国** 民年金保険料は、納付した全額が所得税・住民税の社会保険料控除の対象となります。社会保険料の控除を受けるためには、毎年1月1日から12月31日までの間に支払ったことを証明する書類の添付が義務付けられています。1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付した人には「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が10月下旬から11月上旬に日本年金機構から送付されますので、年末調整や確定申告の際に添付してください。



なお、10月1日から12月31日までの間に初めて保険料を納付した人には、翌年の1月下旬に証明書が送付されます。また、家族の国民年金保険料を納付した場合も本人の社会保険料控除に加えることができます。

● 老齢や退職年金などは所得税の課税対象

**老** 齢や退職を支給事由とする年金は、雑所得として所得税の課税対象となります。(障害年金・遺族年金は課税されません。)

課税対象となる人には、日本年金機構から扶養親族等申告書が送付されますので、10月31日(日)までに必ず提出してください。提出を忘れると各種控除が受けられず、所得税の源泉徴収額が多くなる場合がありますのでご注意ください。なお、年金以外に収入がある場合は確定申告が必要です。

● 平成31年分「扶養親族等申告書」が送付される人

- ① 65歳未満で年金額が108万円以上の人
- ② 65歳以上で年金額が158万円以上の人

☎ 直方年金事務所 (☎ 0949-22-0891)  
お問合せダイヤル (☎ 0570-081-240)

出張年金相談

【田川青少年文化ホール / ☎ 44-6470】  
▷ 毎月第1・3木曜日 10時～16時  
【川崎町コミュニティセンター / ☎ 72-3000】  
▷ 毎月第4木曜日 10時～16時  
※相談は予約制。基礎年金番号をお知らせください。

■ 問い合わせ・相談予約  
直方年金事務所お客様相談室 (☎ 0949-22-0891)

ピックアップ まちのお知らせ&情報  
**INFORMATION**

感じよう！山の恵み・森の力

森林ふれあいツアー  
参加者募集

**大** 自然の中で、あなたも林業に触れてみませんか。興味のある人はもちろん、興味のない人もこの機会に挑戦してみてください。



- とき **11月18日(日)** 9時～15時30分
- 集合場所 JR添田駅
- 開催場所 添田町大字津野
- 募集人数 20人程度
- ※中学生以下は保護者が同伴してください。
- 締め切り 10月31日(日)
- 参加費 500円 / 傷害保険加入

●●● 体験内容 ●●●

- ▶ シイタケの駒打ち・収穫
- ▶ 木工体験 など

☎ 役場地域産業推進課林業振興係  
(☎ 82-5962)

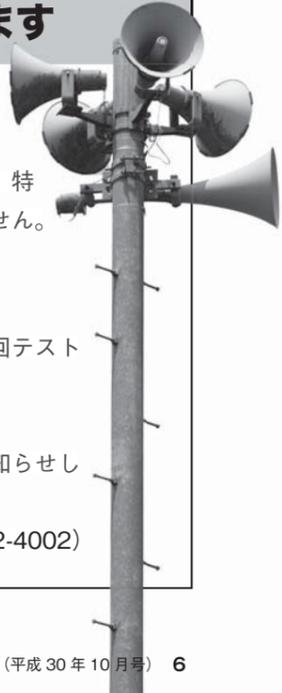


ご理解・ご協力をお願いします

防災無線の  
試験放送をします

**町** 内一部の防災無線のスピーカーで音達調査を行います。スピーカーの音量の調査ですので、特に皆さんが行動する必要はありません。

- 実施時期 **10月中旬頃**
  - 実施時間 9時頃～17時頃
  - ※1か所のスピーカーに対して数回テスト放送を行います。
  - ※天候不良の場合は実施しません。
  - ※調査する場合は事前に放送でお知らせします。
- ☎ 役防災管理課防災安全係 (☎ 82-4002)





## パワー全開。みんなの笑顔に金メダル

津野小学校・ひかり保育園・地域合同運動会

津野小学校・ひかり保育園・地域合同運動会が9月16日、津野小学校グラウンドで行われました。親子で仲良く競技を楽しむ園児や練習の成果を発揮し、力を合わせて頑張る児童たちと一緒に地域の皆さんも地区対抗競技などで大盛り上がり。会場の皆さんからは、盛んな声援が飛びかうなど楽しい運動会となりました。



↑園児や小学生、地域の皆さんと一緒に楽しむ運動会

## 農地の適正管理をお願いします

農地パトロール出発式

8月28日、農地パトロールの出発式が行われ、農業委員会が、地区内の農地を見回り、違反転用がないか、農地が適正に利用されているか調査を行いました。



↑農業委員会では随時農地をパトロールしています

遊休農地は火災や病害虫の発生原因になったり、隣接の住民や農地への悪影響を及ぼしたりする恐れがあるため、除草や病害虫駆除など、農地の適正管理をお願いします。

## 男女でともに考える介護のかたち

男女共同参画推進セミナー

オークホールで8月25日、福岡県立大学看護学部准教授の渡邊智子さんを講師に介護について考えるセミナーが開催されました。渡邊さんは「今後の介護の課題として少子高齢化は他人事ではない。男女とも自分で未来の介護を予測することが大切」と語り、生き生きと健康的に過ごすためのストレッチなども行いました。



↑町内の40代から90代の男女35人が参加しました

## たわわに実った稲穂の収穫に笑顔

中元寺小学校で稲刈り

中元寺小学校の全校児童50人が9月11日、学校前の田んぼで稲刈りを行いました。5月に全校児童で田植えを行い、中元寺の自然を愛する会（宮金美樹会長）の皆さんが管理し、黄金色に実った稲穂を児童たちは、赤とんぼの舞う中で鎌を使い刈っていました。収穫した稲穂は、天日干しで乾燥して給食などで使われます。



↑鎌で刈った稲は太陽の光に照らし乾燥させました

## 作品から読み解く、作家・松本清張

町立図書館読書会教養講座

町立図書館で9月13日、読書会教養講座として、松本清張記念館学芸員の柳原暁子さんによる講演会が行われました。講座では、松本清張の人物像や作品



↑北九州市の松本清張記念館は今年で開館20周年

についてのクイズを出題。小倉で40年間過ごしたローカルな部分や、今なお海外で翻訳出版されるなど世界的に広がりを見せる文学性について楽しみながら学びました。

## 鹿のツノを削って作ったナイフの柄

地域おこし協力隊ワークショップ

道の駅歓遊舎ひこさんで8月21日、本町で地域おこし協力隊として活動する神吉能宜さんと松尾銀河さんによるワークショップが行われました。今回は鹿



↑安全で正しいナイフの使い方講習も行われました

のツノを削って、オリジナルのナイフの持ち手となる柄づくりに挑戦。参加者は、鹿のツノを鉄ヤスリで削り、自分だけのオリジナルのナイフの柄を完成させました。

↓添田駅の待合室にB1サイズ(縦72.8センチ×横103センチ)の大きな絵を6枚飾りました



## 園児たちの絵が添田駅を彩る

添田駅のにぎわいづくり

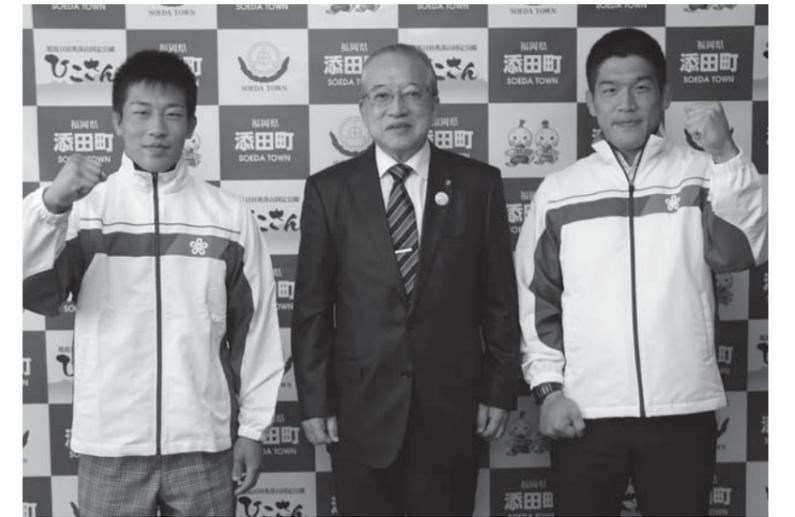
昨年の九州北部豪雨で夜明駅までが不通となっている添田駅に町内の園児たちが描いた絵が飾られています。添田駅に、にぎわいを作ろうとJR九州筑豊篠栗鉄道事業部やその管内の駅に勤務する女性職員らが企画。町内の6つの保育園の園児たちが描いた絵を順番に飾っていきます。9月10日は聖光保育園の園児30人が、自分の顔や列車や駅、沿線の風景などを色あざやかに描いた6枚を待合室の壁に貼りました。「かわいい絵が描けた。列車は大好きなので、みんなで乗りたい」と大喜びの園児たち。絵は来年2月まで6つの保育園が1か月交代で順番に展示する予定です。

## 兄弟でつかんだ全国への切符

福井しあわせ元気国体に出場

県立東鷹高校教諭の杉本京介さん(豊川)と同校2年生の杉本誠道さん(同)の兄弟が9月29日から福井県で開催の「しあわせ元気国体」にレスリングで出場が決定。大会前の9月25日、寺西町長から激励を受けました。成年男子フリースタイル74kg級に出場する兄、京介さんは東鷹高出身で、母校教諭として後輩を指導しながら選手としても5回目の国体出場。弟の誠道さんは、お兄さんら先輩に憧れ、強豪東鷹高レスリング部に入部。2年生ながら少年男子グレコローマンスタイル60kg級に出場します。ふたりは「兄弟そろって表彰台を目指したい」と力強く意気込みを語っていました。

↓寺西町長から「ぜひ、オリンピックを目指して」と激励を受けた兄・京介さん(左)と弟・誠道さん(右)



↓中学生が英彦山観光りんご園を取材した様子は「ひこゆずブログ」で見ることができます



## 働くことの意義や目的を知る

添田中学校職場体験

中学生が仕事をしている人と接し、自らも体験することで、働くことの意義や目的を知る職場体験学習。8月28日と29日の2日間、添田中学校2年生が町内外の事業所で職場体験学習を行いました。社会の中で仕事に対するやりがいや不安を身をもって感じながら、無限の可能性を秘めた将来設計をデザインするひとつのきっかけとして、真剣に取り組む生徒たち。添田町役場で職場体験した樋口大翔さんと坂本耕介さん、福島康生さんの3人は、英彦山にある観光りんご園に取材に行き、カメラで写真を撮ったり、経営者の星野沢人さんにインタビューしたりしていました。

# 添田町から世界へー ミュンヘンの地で飛ぶ

今回の歴まちコラムは、添田町出身のオリンピック選手、山下博子さんを紹介します。山下さんはミュンヘンオリンピックに走り幅跳びで出場しました。



↑オリンピックに出場した山下博子さん

## 東京オリンピックの開会式が開催された昭和39(1964)年10月10日。現在は平日ですが、かつては、体育の日で祝日でした。今の体育の日は10月の第2月曜日となつていますが、2年後、東京オリンピックが開催される2020年に限り、開会式が行われる7月24日に変わります。また、2020年以降は体育の日からスポーツの日へと名称も変わります。

**オ**リンピックは4年に1度開催される世界的なスポーツの祭典ですが、添田町出身のアスリートも参加しています。走り幅跳び選手の下博子さんです。山下さんは昭和47(1972)年のミュンヘンオリンピックに出場。記録は6m14cmで残念ながら予選落ちでしたが、選手として輝かしい成績を残しています。昭和40(1965)、41(1966)年の全日本中学生陸上競技大会では5m43cm、5m90cmと、2年連続で中学新記録を樹立。その後、昭和42(1967)年に開催された第51回日本陸上競技選手権大会から、昭和49(1974)年の第58回大会まで、8連覇を遂げています。この記録は現在までも破られていません。

**2**020年に開催される東京オリンピックでは、サーフィン、スケートボードの4競技が新たに追加。平成20(2008)年の北京オリンピックを最後に正式競技種目から外れたソフトボールと野球が2大会ぶりに復活します。町内には山口油屋福太郎の女子ソフトボールチーム「福太郎めんべい」などのスポーツチームもあり、多くの人々が、それぞれの競技に取り組んでいます。日々の練習の成果が実を結び、町内から将来のオリンピック選手が誕生することを応援しましょう。

【参考文献】「日本陸上競技連盟七十年史」1995年

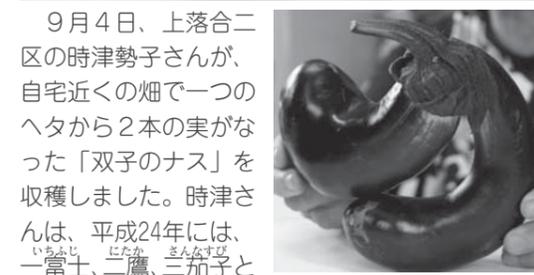
## まちかど特派員投稿

### 猛暑の夏の珍野菜!! 今年かわいい双子のナスを収穫

時津勢子さん(上落合二)からの投稿です



↑2つの実がなったナスを手にする時津さん



↑かわいい双子のナス

9月4日、上落合二区の時津勢子さんが、自宅近くの畑で一つのヘタから2本の実がなった「双子のナス」を収穫しました。時津さんは、平成24年には、一富士、二鷹、三茄子と初夢に見ると縁起が良いと言われる三つ子のナスが採れ、昨年は4本の実がなった四つ子のナスを収穫。全国的に猛暑となった今年は五つ子かと考えながら、収穫を楽しみに栽培に汗を流しているとなんと出来たナスは双子でした。野菜作りとカラオケが趣味で現在、82歳になる時津さん。「今年は五つ子かと思ったけれど双子でした。なんにせよ、丹精込めて育てた自慢の野菜たちはどれも、とてもかわいいですよ」と笑顔を見せしていました。

## 10月生まれ HAPPY BIRTHDAY おめでとう



あいら 杉友 彩未夢ちゃん  
10月15日生 ④・上中元寺

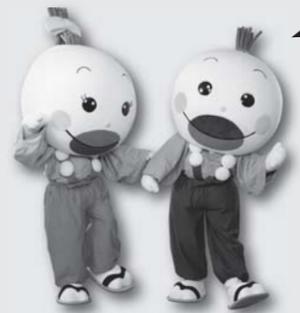


みく 内村 心咲ちゃん  
10月18日生 ②・野田

彩未夢ちゃん3才のお誕生日おめでとう!弟の旭未人くんと仲良く元気に育ってネ。

みくちゃん、2歳のお誕生日おめでとう!家族皆大好きだよ!お姉ちゃん&お兄ちゃんといつまでも仲良くね!

11月生まれは、10月15日曜までに投稿ください!



### 3歳までのお子さん募集中です

お子さんの写真にメッセージを添えて、役場総務課広報・秘書係まで持参してください。下記のアドレスから、メールで投稿することもできます。

問 役場総務課広報・秘書係(☎ 82-1231)

Eメールは①お子さんの写真 ②お子さんの氏名 ③名前の読み方 ④誕生日 ⑤年齢 ⑥行政区 ⑦メッセージ(50文字以内) ⑧保護者の連絡先を送信してください。

送信先 koudojyouhou@town.soeda.fukuoka.jp

## 文芸歳時記



### 【短歌 春扇短歌会 筑紫支社】

訪れし短歌の友に励まされ

今日は元気が出たよありがどう 大塚 成子

暑き日を見た目涼しき冷奴も

半分の又半分足りるさみしき 五十嵐田鶴

立秋の証の如く道の端に

小さく青き栗の穂落つ 大塚 富江

終戦の七十三回追悼式に

津野の村より百八名の命を憶ふ 平井 朝子

浴槽に爽やかな風入りきて

遥かに見ゆる山並ぞよし 木村 寛子

ブロック塀に縋る空蟬夏を越し

縮まる背足哀しさつもの 福富 廣枝

日は沈み彩帯ぶる半月中天に

刈り掛けの稲の香る道行く 荒巻ミサ子

### 【俳句 天籟通信添田句会 大池青湖選】

梨八つ個性ぶつかる面がまえ 諫山 静香

敗戦忌思いきり盛る御佛飯 鈴鹿 雅子

一人居の無量をかこつ遠花火 安永 藻香

追憶の柱に小さな麦わら帽 手嶋くみえ

手花火や火種わけあう人もなし 牧野八寿子

何思う黄色の涙女郎花 武田 晴子

いまどきの紫山子愛らし田を駆ける 森田 竹子

枝豆の一粒づつにある小部屋 大池みどり

浴衣着て踊る女の流す汗 寺本 紀子

やき芋のぼっこりにおう屋下がり 本川ミツ子

刻々とわが身世に旧り髪洗ふ 島津余史衣

夫の歳一つ越えたる晩夏光 柴田 一世

句敵の扇子の風もらひけり 斎藤智寿子

辻堂のドナウ奏づる晩夏かな 天野ユキ海

そこそこに星を散りばめ鱗雲 立花 克明

【短歌 投稿】

体育の日にふと惚ぶ東京の

五輪懐かし今回は夏 濱田イサオ

再びは帰りこぬ身かこの世には

時は無限と北斗に知るも 独活山強実

未だ無き異常気象に抗いて

仕置の如く南瓜を割りぬ 櫻木マサ子

自づから捻りし稲穂はこうべを垂れ

奢れる者の反りて哀しも 仲摩 直子

●11月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します

10月15日曜までに役場総務課に連絡してください。

※投稿は1人一句まで。俳句・短歌・川柳の区分を書いてください。

問 役場総務課広報・秘書係(☎ 82-1231)

試験・講座

消防設備士試験

- 試験日 12月16日(日) 10時
試験会場 福岡県立大学(田川市)
試験種類 甲種(特類、第1類)
第5類、乙種(第1類)第7類
受付期間 書面申請 10月12日(金)〜25日(木)、電子申請 10月9日(火)〜22日(月)17時
※郵送は10月25日(木)の消印有効。
※受験願書は10月1日頃から田川地区防災協会(田川地区消防本部内)で配布します。
(一財)消防試験研究センター
福岡支部(☎092-282-2421)

自衛官採用試験

- 【自衛官候補生(筆記)】
試験日 11月24日(土)
試験会場 陸上自衛隊小倉駐屯地
試験資格 18歳以上27歳未満の人
受付期限 11月13日(火)
自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所
(☎0948-22-4847)

救命講習

- とき 普通Ⅲ 11月24日(土)

町内で巡回相談を実施
行政相談週間

- 14時30分/予約不要
ところ 田川市役所
内容 登記、年金、保険、税金、法律問題、行政一般などに関する相談
総務省九州管区行政評価局
(☎092-431-7082)

- 10月15日(月)から21日(日)までの1週間は「行政相談週間」です。本町では巡回相談を行いますので、気軽に相談してください。
相談無料、秘密は厳守されます。
中元寺公民館
10月15日(月) 10時〜15時
津野公民館
10月17日(水) 10時〜15時
彦山公民館(彦山地区総合センター)
10月18日(木) 10時〜15時
相談内容 登記や相続、道路の維持管理や安全対策、年金や税金、行政サービスに関することなど、くらしの中で困っていること
岡 役場保健福祉環境課福祉・障がい者係(☎82-1232)

福岡県自立相談支援事務所
無料巡回相談会

- とき 10月19日(金) 10時30分



普及員再 11月17日(土)、普及員1日目(全3日) 11月4日(日) 9時

フォークリフト
運転技能講座

- とき 11月1日(日)〜7日(木)
ところ ポリテクセンター飯塚(飯塚市)
対象 38歳から64歳までの求職者
定員 20人(応募多数の場合は抽選)
受講料無料
申込期限 10月23日(火)必着
福岡県中・高年就業支援センター
(☎092-477-6088)



セカンドキャリア応援セミナー
〜生涯現役でいこう!〜

- 「まだまだ現役で働きたい」、「社会とつながりたい」と考

暴力団被害集中相談

- 12時30分
ところ 添田町役場特1会議室
対象者 嘉穂郡・田川郡在住の人
内容 相談支援員が、相談内容に応じて課題を整理し、必要な制度や手続きにつながる支援助します。
※予約優先。
福岡県自立相談支援事務所
(☎44-8631)

- 10月20日(土)10時〜16時
ところ 飯塚市民事暴力相談センター(飯塚市役所1階)
相談方法 面談、または相談ダイヤル(☎0948-22-3883)
(公財)福岡県暴力追放運動推進センター
(☎092-651-8938)

貸付トラブル相談会

- 10月13日(日)10時〜16時
相談方法 相談ダイヤル(☎092-714-0616)での電話相談
相談例 退去後多額の原状回復費を請求された、賃借人の家賃滞納が続いている など
福岡県司法書士会事務局
(☎092-722-4131)

募集

- 子供たちにおいしい給食を、給食調理員を募集します
町立小学校に勤務する学校給食調理員を募集します。意欲があり、健康な人は、ぜひ連絡ください。
勤務日 月に10日程度(10日未満の勤務を希望する人もぜひ連絡してください)
勤務時間 9時〜16時30分
賃金 月額6000円
募集人数 2〜3人程度
※詳しくは問い合わせください。



ひとり親サポートセンター
養育費相談

- 飯塚プランチで
は、ひとり親家庭を対象に
ハローワークと連携した就業支援や養育費相談などを行っています。
受付日時 月曜〜金曜 9時〜17時(土曜と第1・第3日曜の9時〜16時も受け付け)
相談内容 就業相談 来所相談・出張相談 養育費相談 電話相談 無料弁護士相談 養育費相談などの結果
弁護士による助言が必要と判断された場合、弁護士相談クーポンを配布
※その他、パソコン講習会や介護事務の資格取得などの支援も行います。詳しくは問い合わせください。
ひとり親サポートセンター飯塚プランチ
(☎0948-21-0390)



- 10月16日(火) 受付10時30分〜11時30分
保健師・管理栄養士が
個別健康相談に応じます
(☎0948-21-0390)

教育委員会学校教育課教育管理係
手話受講者募集

- 講習期間 10月19日(金)から平成31年2月12日(火)までの火曜日と金曜日
ところ 福智町役場3階
申込要件 添田町に在住、もしくは通勤・通学をしている中学生以上で、手話講習会の入門編を修了している方
参加費 無料
添田町役場保健福祉環境課福祉・障がい者係
(☎82-1232)



福岡県海外戦没者慰霊巡拝
団員追加募集

- とき 平成31年2月15日(金)〜20日(火) 5泊6日
巡拝地域 フィリピン南部地域(マニラ、カリラヤ、タクロバン、オルモックなど)
※巡拝地域は変更する場合もあります。
対象者 巡拝地域で戦没した福岡県出身の軍人、軍属または準軍属の遺族(配偶者、父母)
福岡県保健福祉環境課健康対策係
(☎88-8111)

イベント
ふくおか町村フェア

- 県内の町村の自慢の特産品やグルメ、加工品が大集合。ステージでは、伝統芸能なども披露されます。添田町からも、道の駅歓遊舎ひこさんや、篠崎川魚店が出店予定です。
とき 10月20日(土)10時30分〜16時30分、21日(日)11時〜16時
ところ 天神中央公園(福岡市)
福岡県町村会
(☎092-651-1121)

英彦山秋の自然観察会

- とき 10月28日(日)10時〜15時
集合場所 福岡県立英彦山青年の家
定員 30人/参加費無料
内容 自然観察、ネイチャークラフト体験
申込期限 10月12日(金)
福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境

子、兄弟姉妹、孫、甥、姪
町営住宅空家入居募集(随時)

- 随時(対象の空家が無くなり次第終了)
受け付け 役場住環境整備課
募集団地 添田町営住宅夢の里団地、真木団地(3階建て)6戸
役場住環境整備課建築管理係
(☎82-1235)

身障運動会参加者募集

- とき 10月21日(日) 受付9時30分〜
ところ 糸田町民体育館
参加要件 添田町に在住で身体に障害のある方やその家族
参加費 無料
添田町役場保健福祉環境課福祉・障がい者係
(☎82-1232)

相談

- くらし・行政困りごと相談所
とき 11月6日(火) 10時30分
境事務所
(☎0948-21-4975)

福岡県ものづくり
技能フェスティバル

- とき 10月27日(土)10時〜14時
ところ 福岡県立小竹高等技術専門学校(小竹町)
内容 3Dプリンタ製作実演、かべぬり塗装体験、VR体験
介護用品紹介、模擬店など
入場料 無料/駐車場あり
小竹高等技術専門学校
(☎09496-2-6441)

たがわ消防フェスタ

- とき 11月11日(日)10時〜13時
ところ 道の駅おとう桜街道屋外駐車場(大任町)
内容 はしご車乗車体験、煙体験、レスキュー体験、VR消火訓練、消防車との綱引きなど
※雨天の場合は中止します。当日の田川地区消防本部ホームページで確認してください。
※内容は変更となる場合があります。
田川地区消防本部予防課
(☎44-6256)





